



ビジネスお助け隊  
八王子商工会議所連携団体

# ビジネス目利きの講座集

ビジネスお助け隊 人材開発分科会



平成28年度

## ビジネス目利きの講座集 Q&A

Q、「ビジネスお助け隊」とは？

A、経験豊富な企業OB・専門家による企業支援活動を行っているボランティア団体です。

Q、講座をお願いすると費用はかかるのですか？

A、ボランティア精神に則った講演料を設けています。申込時に是非ご相談ください。

Q、申込はどのようにしたらよいですか？

A、お電話で受け付けております。次ページの、ビジネス目利きの講座のご利用手順をご覧ください。

Q、休日・祝日の受講は出来ますか？

A、ビジネスお助け隊事務局（042-623-6311）にご相談ください。

Q、講演時間は、どのくらいですか？

A、原則1時間～2時間です。

Q、会場は、どのような場所にしますか？

A、参加人数に応じて、適宜設定してください。講師によっては、パワーポイントを使うこともあり、プロジェクターとスクリーンをお願いする場合があります。ご相談ください。

Q、複数の講座を組み合わせ、受講できますか？

A、ご要望により、どのような形でも組み合わせご利用いただけます。

Q、表にある講座以外も、要望に応じた講座組み立てができますか？

A、ご要望に応じた講座もお受けいたします。

## ◆ビジネス目利きの講座のご利用手順



## ◆申込先

※1 講座受付  
ビジネスお助け隊事務局：八王子商工会議所 中小企業相談所  
電 話：042-623-6311  
受付時間：平日 9：00 - 17：30

※2 講座担当：ビジネスお助け隊 人材開発分科会

申込の際、下記必要事項をお伝え下さい。

- 会社名
- 住所
- 連絡先、担当者名および電話番号
- 希望する講座名および講師
- 希望日時
- 希望する会場

※ご希望を伺ったうえで、日時等のご連絡をさせていただきます。

表にある講座以外にも、企業様のご要望に応じた講座についても、お気軽にお問い合わせ下さい。



# 平成28年版 ビジネス目利きの講座集

初版 2016/4/1

カテゴリー	ページ
<b>経営管理1・2</b>	<b>1~4</b>
1 環境・品質認証	1
2 経営戦略・計画	2
3 経営課題解決・手法	2・3
4 公的補助金	3
5 海外進出	3
6 知財・著作権	3・4
<b>マーケティング</b>	<b>4</b>
1 マーケティング基本	4
2 マーケティング応用	4
3 業種別マーケティング	4
<b>メンタルヘルス</b>	<b>5</b>
1 健康	5
1 心	5
<b>経理財務</b>	<b>5</b>
1 資金調達と損益計算書	5

カテゴリー	ページ
<b>人材育成</b>	<b>6・7</b>
1 リーダー育成	6
2 人材育成基礎	6
3 コミュニケーション	6
4 人材育成応用	7
<b>人事労務</b>	<b>7</b>
1 人事労務の基礎	7
2 管理監督者	7
<b>生産管理</b>	<b>7~9</b>
1 生産管理基礎	7・8
2 生産管理応用	8
3 ICT再構築	8
4 開発関連	9
<b>創業</b>	<b>9</b>
1 創業プラン	9
2 応用	9
<b>事業再生</b>	<b>9</b>
1 再建	9

平成28年度「ビジネス目利き講座」一覧

講演対象分類 A:経営者 B:幹部社員 C:中堅社員 D:一般社員 E:新入社員 F:管理監督者  
G:創業予定者 H:設立希望者

講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間
経営管理 1	環境・品質認証	ISO14001:2015年版への対応	ISO14001が2015版に改定されました。改定内容の解説と、新しい環境マネジメントシステム構築のポイントについて学びます。	恒藤 克彦	B, C, D	2時間
		エコアクション21認証取得	環境省が推進する中小企業も取り組みやすい環境マネジメントシステム(エコアクション21)について内容の解説と認証取得の方法について学びます。		B, C, D	2時間
		品質ISO9001:2015年版への対応	ISO9001が2015版に改定されました。改定内容の解説と、新しい品質マネジメントシステム構築のポイントについて学びます。		B, C, D	2時間
		JIS Q 9100 認証取得	ISO9001規格を基に国際航空宇宙品質グループによって作成された品質マネジメントシステムの認証取得の方法について学びます。航空機関係の開発・製造業には必須の規格です。		B, C, D	2時間
		環境ISO14001:2015年版への対応方法	自社の環境側面の見直し、2015年版の内容面の特色、新規格と旧規格の差分を理解します。その上で自社の運営管理の現状を改善し、対応・移行スケジュールを考えます。	徳永 鎮雄	A, B	2時間
		品質ISO9001:2015年版への対応方法	2015年版の内容面の特色と新規格と旧規格の差分を理解します。その上で、自社の運営管理の現状を改善、記録・書式の有効性を見直し、対応・移行スケジュールを考えます。		A, B	2時間
		組織の環境意識を示す環境社会検定への挑戦	環境保全社会への意識と行動は地球人としての努めです。環境社会検定(エコ検定)への挑戦は、従業員の環境意識の更なる向上のための好機です。小規模企業でも無理なく挑戦できる進め方について学びます。	鈴木 靖夫	A, B, C	2時間
		品質・環境ISO2015年版の企業活動への影響	マネジメントシステム規格が2015年改正版として発効されたことに伴い、特に小規模企業の品質ISOと環境ISOに焦点を当てて、企業活動へどんな影響をもたらそうとしているかを事例を元に学んで戴きます。		A, B, C	2時間
		品質・環境ISO2015年版を真に有益なものにする	2015年版として改正された品質及び環境マネジメントシステムの国際規格に関して、システムの構築や運用が企業活動に有効で有益な結果をもたらすように、事例を元に学んで戴きます。		B, C	2時間
		小規模企業に適した超合理的なISO認証取得	時間も経営資源も限られている小規模企業がISO認証取得に挑み、人と組織の成長発展及び外部信頼性の向上を成し遂げた事例を学んで下さい。公的な助成金の解説なども含みます。		A, B, C	2時間
		マネジメントシステムの「光」を増やす方法	マネジメントシステムの運用過程においては、連鎖して有効性が生まれる「光」の部分と、ムダや失敗が中々減らせない「影」の部分が混在します。影を減らし光を増やす工夫を事例で紹介します。		B, C	2時間
		不適合を再発防止できない真の理由	組織で発生する不適合のほとんどは、「過去の経験の繰り返し」です。折角訪れた改善の機会をなぜ上手に活かせないのか一緒に検討しましょう。不適合再発防止のための信念やアプローチの方法を学んで戴きます。		B, C	2時間
		統合マネジメントシステムの構築方法と有効性	マネジメントシステムの規格は、品質や環境や情報セキュリティや道路交通安全など、沢山のジャンルで発行されています。ここでは、品質と環境の二つのシステムを効果的に合体(統合)したコンパクトなシステムの構築・運用について事例を元に学んで戴きます。		B, C	2時間
		真に有効なマネジメントシステムを構築する	組織活動は様々な仕組みや決めごとによって運用されています。それぞれのシステムには、分かりやすくコンパクトで、しかも運用結果が有効な結果を生むことが期待されます。マネジメントシステムのあり方を事例を通して学んで戴きます。	A, B, C	2時間	

講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間	
経営戦略・計画	経営戦略・計画	やさしい経営計画作成の基本	企業の持続的発展のためには、経営計画が必須条件です。また、各種補助金申請においても本計画がなければ申請書をまとめることができません。本講座では、経営計画の作成ステップを平易に解説します。	井上 真一	A, B, C	2時間	
		経営力の強化・経営の原理原則	経営の原理原則を理解することは経営力のバックグラウンドの強化となり、業績向上の基盤となります。経営は経験だけではそのうち限界にきます。限界を超えるために知識は力になります。	青木 渙二	A	2時間	
		経営者に「うんと言わせる」ビジネスプランづくり	事業に携わる社員がベクトルを合わせて一丸となって目標に向かっていかなければ事業の成功はありません。新規事業立ち上げ等、経営陣に「うんと言わせる」ビジネスプランの真髄を学びます。	澤井 直明	B, C	2時間	
		経営計画の効果的な創り方と数値の見かた。	企業にとって、全社員がベクトルを合わせて一丸となって事業を推進し成果を出していくためにも、金融機関からの融資を有利に導くためにも経営計画は、重要であり、判り易く明示的なものでなくてはなりません。数値の見方も含めて学びます。	澤井 直明	A, B, C	2時間	
		経営戦略の基本的な考え方	経営とは、企業目的(理念・ビジョン)を明確にし、資源(ヒト・モノ・カネ)の最適な配分を考え、そして社会に貢献することです。戦略とは、そのための最良の方策を計画し、遂行できる仕組みを構築し、お客様に満足や感動を与えることが基本になります。	平田 礼治	B, C, D	2時間	
	経営管理2	経営課題解決・手法	経営者の営業力の向上	会社の業績向上のポイントは経営者の営業力にあります。その営業力を強化するために何をしたらよいか、日頃の経営行動を点検し、経営のリスタートを目指します。	青木 渙二	A	2時間
			成果につなげる仕事の見える化	組織の中に埋もれ、喪失しつつある極めて重要な開発・技術や業務ナレッジを会社の財産として見える化し、成果につなげてゆく考え方の重要性をご説明いたします。	石田 茂	A, B, C	2時間
			会社をもっと強くする課題解決のススメ	厳しい事業環境を勝ち抜いてゆくための企業課題を正しく認識し、顧客・市場に訴求する自社の価値がどこにあるのかという観点からみた課題解決の要点をご紹介します。	石田 茂	A, B, C	2時間
			経営に役立つ新しい「見える化」技法を学び活用する	自社や事業部門の立位置(座標軸)を知る、事業課題を知る、マーケットを知る、「知ることは見えることなり」経営に役立つ見える化の基本を学びます。	澤井 直明	A, B, C	2時間
			5Sを2Sに断捨離「2S」と「ほうれんそう」を学びシンプルに	5S(整理・整頓・清潔・清掃・躰)を2S(整理・整頓)に断捨離する。また、ほうれんそう(報告・連絡・相談)は、どのような企業でも必須の要件である。これらの活動を進めるための入門編として学びます。社会人1年生には、是非学んで頂きたい講座です。	澤井 直明	A, B, C, D	2時間
		企業の災害リスクマネジメントBCPを学ぶ	大規模災害がいつ襲って来てもおかしくない昨今、災害時のリスクを軽減し、操業度を上げていく事業存続の為のBCP(事業継続計画)の仕組みについても学びます。	澤井 直明	A, B, C	2時間	
		中小企業が儲かるための利益管理手法について	日本における大半の中小企業においては、実績数値に基づく利益管理制度が導入されていないので、管理会計に基づく予算編成及び利益管理のやり方について解り易くお話しします。	中島 宏機	A, B	2時間	
		中小企業の社長が業績を上げるために行うべき日常の業務改善について	経営者が、事業運営を行うにあたって、業績を上げるために必要とされる、生産、販売、購買、総務、経理財務等具体的な業務の改善方法についてお話しします。	中島 宏機	A, B	2時間	
		「儲かっている会社と赤字会社の違いはどこにあるか」	コンサルタントとして、「多くの中小企業の経営から学んだ」、「経営全般」、「従業員の行動」、経営者の資質・行動」、「経営管理」状況等について、その違いをお話しします。	中島 宏機	A, B	2時間	
		経営・管理上の課題をセッションで明らかにする(基礎編)	経営・管理上の課題・問題は、しっかり分解すれば解決策の作成は簡単である。また社内の合意形成を行うことが、実効性ある解決策の作成に有効である。その方法としてセッション(検討会)の具体的進め方を学びます。	三宅 幹雄	B, C	3時間	

経営課題解決 手法	経営・管理上の課題をセッションで明らかにする(実践編)	本講座では、経営・管理上の課題・問題の具体化と解決策の作成について、実際にセッション(検討会)を実施して具体化して行きます。	三宅 幹雄	B, C	3時間
	信頼性向上を目指したリスクマネジメントの実践	自社の諸活動が、顧客を含む利害関係者へ与えるリスクを想定し、その影響が減少するようにマネジメントして行くことが当社の信頼性を高める重要なカギです。自社に相応しいリスクマネジメントのあり方を事例を通して学んで戴きます。	鈴木 靖夫	A, B, C	2時間
	誰でも身につくホントのほうれんそう(報告・連絡・相談)	ほうれんそう(報告・連絡・相談)は本当に会社を強くするのか、やり方によっては社員の成長を妨げるとも言う。経験に基づく実践的な「ほうれんそう」を身に付けていただきます。	矢萩 清	A, B, C	1, 5時間
	同族経営の功罪	同族経営、世襲は様々な分野に実在する。その経営面での功罪を成功例、失敗例、古今の歴史的事例から学び、企業規模の大小、業種による取捨選択基準を考察します。	富岡 喜久雄	A	2時間
	シナリオライティングで描く事業展開	顧客ニーズが多様化する現代の経営には、ライバルに打ち勝つ戦略思考ではなく顧客の共感を得る演劇思考が求められています。シナリオライティングを学んで新たな事業の展開を描いてみましょう。	若槻 直	A	2時間
経営補助金	経営革新計画づくりの要件と作成のポイント	公的助成施策を活用する場合に求められるのが革新的サービス・生産プロセスの改善、新製品開発等の革新的事業を織り込んだ経営革新的計画です。これらの共通要件や個別の作成ポイントを学びます。	細谷 和文	A	1, 5時間
	平成27年補正「ものづくり補助金」申請で知りたいポイント	平成27年補正予算が国会に提出されました。その中にもものづくり補助金も含まれています。これに申請する時に昨年と変わった要件をよく理解することが大切です。変更ポイントとレベルアップのポイントを学習します。		A	2時間
海外進出	中小企業の海外事業進出と現地法人の事業運営管理の進め方について	人材の乏しい中小企業が海外で事業を行うことはとてもリスクです。そのお手伝いをするため、海外進出から事業の運営、管理の在り方及び海外事業で成功するためのポイントについて解説します	中島 宏機	B, C	2時間
	海外進出に当たっての事前検討事項について	海外進出で失敗しないためには、事前調査がとても大切です。この講座では、海外進出に当たって、最低限検討しておかなければならない事項について学びます。		B, C	2時間
知財・著作権	自社が保有している知的資産(無形資産)の活用	各企業が保有しているのに、気づいていない無形資産のを見つけ方やその資産を見つけて、どのように活用し他社を差別化していくかと気づきを得て頂ける様に解説します。	井上 眞一	A, B	1時間
	事業承継のための「知的資産」の棚卸し	「知的資産」とは、企業の有する人材、ネットワーク、技術、技能、ノウハウ等の目に見えない資産のことをいいます。承継させる(或いは承継する)自社の「知的資産」を再認識するための手法など、その考え方と共に学びます。	上田 高弘	A, B	1時間
	「知的資産経営」とは何か目に見えない企業価値の把握と活用	企業の有する人材、ネットワーク、技術、技能、ノウハウ等の目に見えない資産(知的資産)を有効に組み合わせ、収益につなげる経営手法(知的資産経営)につき学びます。他社との差別化や自社内の意識改革など、その活用法についても併せて学びます。		A, B, C	1時間
	【著作権】について	著作権とは何か?著作権侵害と言われないためにはどうすればよいか?といったことについての基礎的な内容を学びます。企業活動や日常生活の中で陥り易い侵害事例などを交え説明します。		A, B, C	1時間
	ブランド「千人隊」の活用	郷土の歴史遺産「千人隊」、「松姫」は各種商品ブランドに使用されているが、まだ充分活用されていない。これを全国ブランドにまで拡大する方策を各種事例から学びます。	富岡 喜久雄	C	2時間

経営管理 2	知財	マーケットを見据えた知財(企業価値)創造の進め方	マーケティング手法を用いて、企業価値をどのようにして高めていくかについて、開発段階から企業価値の増大方法について、易しく、解りやすく学びます。	中島 宏機	A, B	2時間
-----------	----	--------------------------	---	-------	------	-----

講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間
マーケティング	マーケティング基本	マーケティングの基本	マーケットに新規参入する場合のマーケットの調査方法、顧客キャッチの方法、品揃えなどの基本を実際の例を「見える化」しながら、判りやすく学びます。	澤井 直明	A, B, C	2時間
		企業経営・戦略からのマーケティング	「自社のポジショニングのつかみ方講座」を発展させた、企業経営・戦略からのマーケティング方法を習得します。社の発展に寄与するこの先端の手法を是非、学んでいただきたいと思います。		A, B, C	2時間
		経営計画達成への営業役割を学びあう	経営計画を達成するための営業戦略を策定(P=プラン)し、成果に繋げる活動(D=実行、C=Act=評価・改善策実行)ことが大事であり、ターゲット顧客に対する営業役割とは何かを経験事例を含めて学びます。	森越 勝	C	1時間
	マーケティング応用	マーケットと在庫管理を連動する	マーケットと連動した在庫管理がなぜ必要なのか?最適在庫管理の分類と定義づけとは、目標回転数を知り、在庫を減らす方法、在庫管理がうまくいかないワケ、損益計算書、在庫に無関心な決算を改める。商売は在庫管理が肝、在庫管理のアクションプランを練る方法などを学びます。	澤井 直明	A, B, C	2時間
		持続した利益を生む強い会社への脱皮	企業間競争は、激しくなっており更に顧客の企業を見る目も厳しくなっています。その中でどの様に顧客価値を見付け、打ち手を見出していくのかをわかりやすく解説し、気づきを得ていただきます。	井上 真一	A, B, C	1時間
		営業とは製品・サービスを売りに行くことなのか	インターネットを使った販売が大きく伸びる中で、もう一度人的販売の本質について考えてみる。どうして人的販売がうまくいかないのか、どうしたら人的販売が本来の機能を果たせるようになるかについて学びます。	細谷 和文	B	2時間
		サービスを科学的に考える	サービス業のみならず製造業においても顧客ニーズへの対応がサービスに移行しており、サービスで優位に立つことが必要になっている。本講座ではサービスを科学的に捉えて、その対応方法を学びます。	三宅 幹雄	B, C	2時間
		B2Bマーケティング入門	従来のご用聞きビジネスではこれからのB2B環境を勝ち抜いてゆくことは困難です。厳しい競争市場の中で自社のプレゼンスを高めるアプローチについて学びます。	石田 茂	A, B, C	2時間
		マーケティング(売れる仕組み作り)手法について	会社は、売れるものを作るべきで、作ってから、“売れるはずだ”という思い込みで”売ろう”と思っているプロダクトアウト型はダメ、マーケティングとは売れる仕組みづくりであり、その仕組みの構築方法について学びます。	中島 宏機	A, B	2時間
		業種別マーケティング	飲食部門の改善手法	①売上増進(客数増・単価アップ) ②食材管理手法(新商品投入・欠品防止・鮮度管理等) ③サービス、クッキングマニュアル作成等 ④コスト管理手法 ⑤利益管理手法などを学びます。	今井 明夫	B
	成長が望める医療機器業界へ新規参入してみませんか		医療機器業界に進出したい企業に「業界の特徴・市場」、「参入の見極めかた」、「準備すべき内容は何か」などについて知識・情報をやさしく道案内します。	境野 光雄	A, B, C	2時間
	今日からできる産業用製品のブランド構築		産業用の製品やサービスの営業は消費者向けと違って特定少数の顧客との対話が重要です。自社製品を持っていなくてもブランド構築は可能です。自社のブランド確立と営業活動のポイントを学びます。	若槻 直	A	2時間
	製造業の営業活動の手法とポイント		製造業の営業活動は、特注製品/標準製品によって、営業活動スタイルや収集する情報内容が違ってきます。そこで、本講演では、前半はマーケティング概論を踏まえ、後半では御相談企業にあった形の営業活動上のポイントと一緒に考えたいと思います。	米山 憲一	C	2時間
	道路の管理設備		道路の運用には安全で快適な交通が保たれるための様々な管理設備が必要となります。企業はその分野で納入施工が可能な分野で参入することができます。	木村 孝之	A, B, C	1時間



講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間
メンタルヘルス	健康	若々しい歩き方...老若男女、ノルディックウォーキングで実現	体本来の機能を正しく使った歩き方は心身の健康を保持する上でいろいろの「い」です。正しい姿勢の歩き方は美しく、若さを保つ秘訣です。その歩き方をノルディックウォーキングを通じて取り組みませんか。また、歩き方の是非が「足圧測定」で即座に判明します。	深津 孝雄	A	1時間
	心	メンタル不全の発症原因とそこからの脱却の要領	‘メンタル不全’は思考の転換(考え方を変える)が上手く出来ないことに起因するものです。そこで、‘その’要領と、人間本来の‘仕組み’を考える実践トレーニングです。全ての人は充実した生き方ができるのです。『知ってよかった!』と言える講座です。		B, C, D, E	1時間
		人生回想セラピー(グループワーク)	高齢者同士が①テレビ画面に投影した絵本(一般書も)を読み②愛唱歌をうたい・懐かしい季節折々の諸イベントでの思い出を語り合う人生回想セラピーです。例えば新年では①『おもちのきもち』『じゅうにのしのはなし』②「1月1日」の歌③各地の正月の遊びを題材に取り上げます	A	1時間	
		【事業者の義務】としてのストレスチェックの実施	2015年12月労働安全衛生法の部分改定により「ストレスチェック制度」が義務化されました。経営は社員とのメンタルの関与部分も大きい中、社員は早期に自分の状態を知りストレスを溜めすぎないうちに対処します。	柳沢 勝	B, C, D, E	2時間

講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間
経理財務	資金調達と損益計算書	いまさら聞けない会社の数字の見方と活用	決算書には多くの情報が埋もれています。本講座では、決算書の成り立ちを平易に解説し、その本質的な分析方法や活用方法を解説して、ステップアップしていくための基本を解説します。	井上 眞一	A, B, C	2時間
		RORIについて設備投資する場合の資金調達の際考える事	設備投資をする場合の資金調達について、自己資金・借入金がいよいか、その比率をどう考えるか、キャッシュフローとリスクの面で考えていきます。さらに、エクセルのIRR, NPVなどの財務関数の使い方も見てみます。	榊原 信夫	A, B, C	2時間
		資金調達に成功するツボ	銀行が融資する際に見る審査項目にどのようなものがあるか理解します。そして、融資を受けられやすくするために、企業が心がけるべき点について説明します。	松永 民生	A, B, C	2時間
		決算書から経営上の問題点を読み取る	実際の決算書を見て、さまざまな指標を計算してみることで、会社の経営全般を把握します。そして、損益計算書やキャッシュフロー計算書から問題点を読み取り、改善の方向性を考えます。		A, B, C	2時間
		キャッシュフローの作り方ワークショップ	利益が出ているのにお金がない、これは利益と資金が一致していないことから起きます。キャッシュフローの仕組みを理解し、ワークショップ形式で実際に作り方を学びます。	A, B, C	2時間	
		貸借対照表(B/S)及び損益計算書(P/L)の読み方について	B/SとP/Lは経営者の成績表であり、これを読めずして、事業の運営・改善は出来ません。どなたにも理解していただけるように、解り易くお話しします。	中島 宏機	A, B	2時間
		会社の利益は見積り価格によって決まる	会社の利益は見積り価格を算出する時点で決まります。月次の実績数値をベースにした、利益の出る見積り価格の算出方法について、事例に基づきお話しします。		A, B	2時間
損益分岐点の売上高を知り、利益の出る経営	損益分岐点を知らずして経営は出来ません。管理会計を導入して、損益分岐点を算出し、それを基にした経営の改善策についてお話しします。	A, B	2時間			

講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間	
人材育成	リーダー育成	新しい時代のリーダーを育てる	新しい時代のリーダー、リーダーのあるべき姿、リーダーになるための十分条件と必要条件とは？人の行動パターンを立体的に分類し、適所適材を考えます。新人研修にも有効です。	澤井 直明	A, B, C	2時間	
		リーダーとしての持つべき効果的なプレゼンテーション	リーダーとしての持つべき基本ワザとして、パワーポイントを使った効果的なプレゼンテーションやアニメーション機能を使った方法を学びます。		A, B, C	2時間	
		コミュニケーションとプレゼンテーション	リーダーに必要なコミュニケーションの役割とその方法、ならびにコミュニケーションを基にしたプレゼンテーションの方法について学びます。	恒藤 克彦	C	2時間	
		チームリーダーに必要なもうひとつの力	リーダーにとって必要な課題を解決するための手法や、コミュニケーション力、さらにもっとも大切な夢とビジョンについて学びます。		B, C, D	2時間	
	人材育成基礎	営業マンも知っておくべき計数知識	営業取引で、相手先を知ることの大切さは誰でも理解していますが、相手先の経営状態をどの様に把握したらいいのか、会社の決算数字を活用し、把握する仕方を学んでいただきます。	青木 渙二	D	1.5時間	
		いきいき職場を造るには	職場第1線の社員に生きがいを持たせ、「明るく、元気に、前向きに」仕事に取り組めるようするにはどう社内体制を見直せば良いのか。それには社員が自己実現ができる会社でなければなりません。小集団活動をもとにした社員の成長について学びます。	久保 俊彦	B	2時間	
		人材育成と育成計画の作り方	企業の新人研修、中間管理職、幹部研修など人材育成に当たって、人材のスキルの把握方法、技術・技能・免許等の把握、効果的な育成計画の作り方を学びます。	澤井 直明	B, C	2時間	
		小規模企業に適した人材育成能力向上の奨め	小規模企業に於いては、「人材を育てる時間がとれない」と悩んでおられるトップの方が散見されます。ここでは小規模企業でも取り組みやすい従業員の力量向上について検討し、学んで戴きます。	鈴木 靖夫	B, C	2時間	
		ビジネス文書のつくり方	①ビジネス文書の基本②報告書はなぜ書くのか③報告書の書き方④議事録の目的は何か⑤議事録の書き方⑥提案書の目的と書き方について理解します。	徳永 鎮雄	C	2時間	
		どうすれば自律型人材の育成ができるか	中小企業に必要な人材は自分で課題を見つけ、その改善策を考え提案し、実行できる自立型の人材です。具体的に指示しなければ行動できない人材をどうしたら自立型人材に育成できるかを考えます。	細谷 和文	B	2時間	
		論理的思考に基づく問題発見・解決の進め方	日常の仕事において複雑な事象を明快に分析・理解し、「問題発見～問題解決」を迅速に行うことができる能力を身につける。そのために論理的思考を学び、それをベースにして自らの業務に応用します。	三宅 幹雄	D, C	3時間	
		人材育成に必要なこと	①マネジメントとは何か②部下の育て方③チームの成果のあげ方④戦略と実行これらを中心に、ミドルマネジメントのあり方を取り上げます。	平田 礼治	B, C	1時間	
		コミュニケーション	コミュニケーションの基礎	コミュニケーションの目的は、活動の目的・目標を共有化し各人が何をやるか役割を明確にし、それぞれが有機的に機能し、仕事の品質を上げることにあります。本講座ではコミュニケーションの基礎と基本的な取り組みについて学びます。	三宅 幹雄	B, C, D	3時間
			コミュニケーション講座(基礎編)	仕事/職場等で必要不可欠なコミュニケーション能力を高めるための基本的な理論と知識・スキル、及びメンバー(フォロワー)の協力・協働を引き出す「コーチング」の基本概念を理解します。	増田 巧	B, C, D	3時間
			コミュニケーション講座(実践編)	仕事/職場等で遭遇する難しい場面で利用できる3つの実践的コミュニケーションスキル(①ロジカル:「論理的伝え方」、②アサーティブ:「柔らかな主張」、③ファシリテーション:「会議の効果的進行」)に関する基本的概念を理解します。		B, C, D	3時間

人材育成	人材育成応用	従業員を大切にすることは業績が伸びている	企業の業績は従業員の知恵の総和によって決まります。従業員が知恵を出すためには、人を大切に、生き生きと働いてもらうことが必須です。そのための具体的な方策について学びます。	中島 宏機	A, B	2時間
		中小企業の経営者・後継者にはどのような資質が必要か	中小企業は勤とコツと意気込みに頼った経営システムでは、家業から企業へ移行出来ない。同時に生き残ることも出来ない。社長自身が身につけなければならない能力は何かについてお話しします。		A, B	2時間
		私が経営者として失敗したこと（組織運営・人材育成）	大手企業での30年のサラリーマン生活、10年の中小企業経営の経験の中で私が失敗したことを事例に組織運営や人材育成について考えていただきます。	矢萩 清	A, B, C	1.5時間
		モチベーションの高い組織風土の作り方	従業員の意識や姿勢態度は、特に小規模企業に於いては組織力・経営力の革新に大きな影響があります。永きに亘り従業員のモチベーションを保つコツについて特に経営層の方に学んで戴きます。	鈴木 靖夫	A, B, C	2時間
		自己理解＜強さと弱さ知り、強みを伸ばすことの重要性	ご自身の短所を矯正しよう、と取り組んでいるのが多くの日本人の常です。しかし、長所を知り、それを伸ばすのが人間本来の生き方です。また、＜長所／強み＞＜短所／弱み＞それを有りのまま受け入れることは、良好な対人関係を築くうえでも不可欠なことです。	深津 孝雄	B, C, D	2時間

講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間
人事労務	人事労務の基礎	小さな会社でもできる人事管理	従業員にやる気を起こさせるための人事制度はどのような仕組みにしたらよいかその道筋を示すとともに、参加者が一緒に考え、自社のために何が出来るか検討する講座にします。	青木 渙二	A, B, C	2時間
		小さな会社でもできる給与制度	会社の支給する給与は従業員にとって、やりがいの重要な要件です。会社は支給のルールを明確にする必要があります。小さな会社でもできる給与の制度の考え方を示し、また自社のルール作りを検討します。		A, B, C	2時間
		最近の雇用問題と労働法の関係	最近、会社を取り巻く、雇用トラブルが社会問題化し、結果として会社が社会的信用を失い業績悪化に至るケースが多くあります。経営が労働法規のポイントを理解し防止に努めれば、リスクを回避できます。経営に必要な労働法のポイントを学びます。		A, B, C	2時間
	管理監督者	管理監督者の新人教育(何を教えたらいのか)	新人(中途含む)に対して、まず管理監督者が行うべきことは、先ず職場のルールを教え、5Sの徹底し、そしてビジネス・マナーの徹底をはかることです。管理監督者の指導力の向上は会社のモラルを強化します。管理監督者がキーマンです。		F	2時間
		部下の知恵を生み出す「ワールド・カフェ」	管理監督者の悩みの種は、部下から新しい発想や、考え方が出てこないことです。柔らかな雰囲気の中で知恵を出し合うディスカッション、「ワールド・カフェ」を学んで、職場から斬新なプランを生み出そう。参加者の知恵が開花します。		F	2時間
		新任管理監督者の基礎知識	職場を管理する上で、管理監督者が知っておくべき基本的な知識、部下指導の仕方、コミュニケーション、リーダーシップなどを理解し身に付けていただきます。		F	2時間

講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間
生産管理	生産管理基礎	業務プロセス改善の基礎	業務プロセス改善は、これまでの業務を見直すことで、業務効率向上によるスピードアップ化、業務品質向上によるミスゼロ化、ムダ・ムラ・ムリの解消によるコスト削減などを図ることを目的とする。本講座ではその考え方を学びます。	三宅 幹雄	C	3時間
		ヒューマンエラーをなくすには	標準作業が”ミス”防止策と考えられ、マニュアル化が進められきたが企業の品質問題は後を絶たない。人間の日々の感情の変化とヒューマンエラーの関係を講義し品質問題の根拠を明らかにします。	久保 俊彦	C	1時間
		なぜなぜ分析を学ぶ	問題・課題の見つけ方、問題・課題意識を持って仕事をするには何が重要かを解き明かす。「なぜなぜ分析」による解決方法をその基礎から応用まで事例で分かり易く解説する。「なぜなぜ分析」を実践研修で体験し、理解を深め自社で展開できるようにします。		C	1時間

生産管理基礎	改善手法を見つけ問題解決力を高めよう	品質管理とは何かその改善の意味を理解し、職場の問題点を見つけどのように解決したらよいのかを事例をまじえて講義すると共に、その改善でのトヨタ生産方式の改善方法を紹介します。	久保 俊彦	C	2時間	
	QC手法を学ぶ	品質管理の基本的考え方及び品質改善とは何かを考え、その改善の考え方及びQ7、N7のQC手法の詳細説明と実践演習での活用方法及び活用事例の紹介します。		C	2時間	
	トヨタ生産管理の基礎	問題・課題を見つける方法、問題意識を持つ大切さ、問題・課題の解決方法や改善手法(Q7、N7等)を紹介する。改善の解決方法の1つとしてトヨタ生産方式について、根底に流れている考え方を講義し自社での品質改善の応用が出来るようにします。		C	2時間	
生産管理応用	生産性向上を狙った現場改善の方法	他社を差別化する一つとして、製造現場の生産性向上を欠かすことはできません。現場のレイアウト、動線改善や無駄取りをポイントした現場改善について多くの気づきが得られる講座です。	井上 真一	A, B, C	2時間	
	持続させたい！ 5S活動の進め方	職場や生産性向上を狙って5S運動を展開しても、次第に種切れと共にやる気の消失により、その運動展開自体が持続しなくなる事例が多くみうけられます。この講座ではその解決方法を考えます。		A, B, C	2時間	
	モノ作り現場や事務所のカイゼンとムダ取りのモノサシ作り	改善活動に必要なモノの見方や考え方を理解します。改善の要件、改善の心得、改善順序、改善サイクル、ムダの発見、ムダの分類、7つのムダ、ムダの排除について講義します。	高梨 操	A, B, C	2時間	
	儲かる品質管理	品質向上は検査ではなく工程で造り込む考え方です。品質造り込みの基本要件、品質基準と加工条件、4M+情報の要件整備と維持・管理、なぜなぜ5回で真因追究、品質管理指標、品質(Q)優先について講義します。		A, B, C	1時間	
	規模や業種を問わないTPS(トヨタ生産方式)で意識改革	真逆のアプローチで儲けるトヨタウェイの真髄。TPSの基本理念である人間尊重と基本思想であるムダの排除による経営効率向上。ジャストインタイム生産、後工程引き・後補充生産他について説明します。		A, B	3時間	
	リードタイム短縮がもたらす大いなる効果と施策	受注から納品まで等の期間、即ちリードタイムを短縮することが経営に欠かせない資金効率・生産性・顧客へのサービス向上、自社の企業体質強化等につながる事、その施策の物流改善法について説明します。		A, B, C	2時間	
	出る制して儲けを増やす考え方とその施策	生産性向上・コスト低減の手段はムダの排除であることと、「モノ」に発生するムダと「人」に発生するムダを分けて対応する方策を説明します。		A, B, C	2時間	
	「在庫は罪子」と考える在庫管理	在庫とは、必要とされる在庫とそうでない在庫、在庫の害(在庫は諸悪の根源)、在庫管理の原則、発注方式の選択法、在庫削減施策等について説明します。		A, B, C	2時間	
	製造部門の業績改善策・利益向上のための施策	企業は“絶えず製造技術を磨きレベルアップを図り、お客様に喜ばれる良質で安価な商品を提供しなければならない”製造部門の利益向上のための施策について学びます。		中島 宏機	A, B	2時間
	職場で効果を発揮する問題を課題化する各種の方法	職場は問題の集積体、多くの問題を課題化する方法について、壁紙分析、KJ法、連関図法等を使い学びます。		澤井 直明	A, B, C	2時間
慢性的な納期の悩みに効く生産清流化	「受注は受けたが、納期が短い…。他業務と同時作業をしなくてはならず、大変だ…。」というお悩みを抱えていませんか？「生産清流化」は、製造業における業務変革・組織変革のシナリオです。業務と組織の変革の進め方を学びます。	若槻 直	B	2時間		
工程管理(仕掛かり管理)をうまくやるためには	何十年前に先輩から教わった方法は手まめ、足まめ、口まめでした。今はIT化の時代です。効率よく、精度よくできているでしょうか。意外にも生産管理のITは進んでいないのが現状です。どんな方法があるのかを事例を通して学びます。	細谷 和文	B, C	2時間		
ICT再構築	ICTインフラの改善による業務の改善方法を学ぶ	新たな枠組みへチェンジする貴社の既存の社内ITインフラと業務のミスマッチングを改善し、余分なコストを削減し人件費などのローコスト化を実現します。	澤井 直明	A, B, C	1、5時間	
	社内ネットワークの構築と管理	自社の通信環境の見直しと再構築：①Webサーバーの最新動向 ②社内ネットワーク(LAN)の見直し ③課題の抽出 ④再構築の提案 ⑤質疑応答	渡邊 一郎	A, B, C	1時間	

生産管理	開発関連	受注生産型企業の生産マネジメント	一口に受注生産といってもその形態は多岐にわたります。過去経緯や仕事の仕方など自社の現状をかくあらしめている要因を正しく理解することがマネジメントの第一歩です。	石田 茂	A, B, C	2時間
		ここだけは押さたい！仕様書の読み方と活用	請け負う仕事の仕様で、相互の理解相違があり、トラブルや請け負う側が対処することを求められるケースが多いものです。本講座では、多くの気づきを得てもらえるように解説します。	井上 真一	A, B, C	2時間
		カメラ開発物語	オリンパスカメラ開発の苦労話をお話します。開発者の喜びと苦悩からなにを学んだのか、さらなる挑戦とは何かについて語り合います。	恒藤 克彦	B, C	2時間
		工事現場管理を学ぶ	現場工事の管理には定められたルールに従って適切な処置が求められます。品質、工期、安全など適正になされることが要求され、その内容が記録されることが必要です。	木村 孝之	A, B, C	1時間

講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間
創業	創業プラン	事業計画(ビジネスプラン)の立て方について	会社の創業、事業を行うにあたっては、事業計画を作成することが必須です。その計画を作成するための具体的な立て方及びその内容について学びます。	中島 宏機	G	2時間
		創業のビジネスプランを学ぶ	創業のビジネスプランづくりはとても大事です。理想と現実を「見える化」し、マッチングさせながら一緒に作ります。解りやすく好評です。	澤井 直明	G	2時間
	応用	開業時の手続きについて	開業時にやらなければならない主な手続きに関し説明します。また、必要に応じて、個人営業と法人設立との違いといったことについても説明します。	上田 高弘	G	1時間
		仕事ってなんだろう	仕事の楽しさ、むずかしさ、厳しさを学びながら、自己研鑽や資格取得して自立した仕事へのアプローチについて、語り合います。	恒藤 克彦	G	2時間
		NPO法人の設立・運営について	創業の一形態としてのNPO法人について、その設立方法につき説明すると共に、設立後に毎年行う報告等、その後の運営についても必要に応じて説明します。	上田 高弘	H	1時間
		どうすれば創業補助金を活用出来るか	平成28年度も創業補助金が予算化されています。創業を目指す方には挑戦をお薦めします。資金に余裕がある方も事業計画を第三者に評価してもらおうチャンスです。補助金申請するための要件とそれをクリアするための課題について学習します。	細谷 和文	G	2時間
アジア(ASEAN)で起業する	拡大する東南アジアでの需要はこれからの起業にとって看過できない事象であり、その現地風土、人情、国状を知ることが必須条件です。これにつき生きた情報を提供します。	富岡 喜久雄	B	2時間		

講座分野	分類	講座名(テーマ)	内容要旨	講師名	講演対象	講演時間
事業再生	再建	中小企業の再生・再建事例・・・金属加工会社はこれで復活した	家業から脱皮できず、多くの経営課題を抱えていた金属加工会社が、どのようにして復活したかについて、事例に基づいた話をします	中島 宏機	A, B	2時間